

1つの本を全て読まなくても、図解することによって、頭で理解することができた。

図解を通して、まるで読んだかのように理解することができた。

就活で本を多く読んだので、その本もまとめます。パワーポイント楽しみです。

難しそうだったが、図解づくりをやってみると楽しかった。

最終レポートに向かっていきたい。

ポイントを見つけるのが難しかった。

課題をやる時間が長くて良かった。

図解が楽しくなってきた。

いつもより簡単だった。

図にすると、時代の流が分かった。

自分の創造力で組み立てていく能力が、格段に上がったと実感できた。

文章を読んでいるだけで重要だと思う単語がすぐに見つけられるようになった。図解すると読解力も身に付くと実感した。

本を時代ごとにまとめると話全体が関連して見えてきた。大きな紙に世界の動きと日本の動きをまとめたら、すごくおもしろそうだった。

普通に読むのとは違った新しい視点を見つける事ができた。本が一番良いと考えた。

ポイントを早く見つける方法を教えてほしい。それを、身につけたい。

講義終盤に近づくにつれ、生徒が作る図が進化していると実感した。

今回の図解は内容が難しく、短かったので、まとめることが困難だった。

今回使った資料を読み、騒音について知ることができ、現在よくある問題やその解決策について考えることができた。

図を書く力がついてきたと実感する。他の人の発表を聞くと、自分はまだまだと感じる。残りの講義に出席し追いつけるようにしたい。

不完全なものの文章を完全な図に変えて行く、とても難しかった。要点をまとめて細かい部分を補うイメージでやってみたが、それで良いのだろうか。

歴史をもっと知りたくなった。

文章ではごまかせても、図を使うことでごまかせないことに気づけた。

だんだんうまく書けるようになって嬉しい。

文章読解能力と、図の作成能力は、切っても切り離せない関係だと思えます。

短い文章は長い文より、多く考えた分、図のめりはりや配置が上手くなりました。訓練は大切ですね。

図解を利用して最近話題になっている集団的自衛権についてやってみたらとても分かりやすく理解できた。

いつもより情報が少なかったが、意外とすんなり図解ができた。もっと内容の質を高めて次回のレポートに向けて仕上げて行きたい。

ヘイトスピーチについて学んだが意味が分からなかったが、本文を読んで図にすると理解ができ良かった。

自分で膨らましながら書くことができた。

時間の流れを理解することが大切だと思った。

明らかに第1回目の図解より良い物を作れていることを実感した。

矢印で関係と流れを表現するのに感動した。○や→で表現できれば世界は変わると思う。

他人の発表を聞くことで、自分の書く図解の参考になる。

騒音の歴史について簡単に図解を書くことができた。

発表している人の図がクオリティが高く刺激を受けた。

文章をピックアップして図解にまとめると分かりやすくなった。

来週のパワーポイントを頑張ろうと思った。」

高校生が来て刺激になった。

図解を書く際、文章を読んで分からなかったらインターネットで補った情報を使って、図を完成させるのも一つの方法だと知った。

短文だったので今までやってきた中で一番難しかった。周りの友人たちと話しながらやったら意外とよい図になった。

書いてある文だけでは何を伝えたいのか上手く理解できませんでした。短文がどれだけ難しいかが分かった。

だいぶ図解になれた。

よく使う「マル」の使い方などをやり、より一層図解がきれいに、見れば分かるようになった。パソコンが苦手なので、パワーポイントが少し不安。

最初のころよりはスムーズに図が書けるようになった。本質を見極めてピックアップする事が身に付いてきた。

今回の授業で、本は全てを読まなくても、だいたい言いたい事は何か解る気がした。

内閣総理大臣を図にしてみると、すごく歴史が覚えやすくなりそうだとおもった。改めて日本史を学びたくなった。

文章が難しいほど図解にするのも困難だが、図解ができたときの達成感も大きい。

今回の授業は、いつもより難しかった。オードリー・ヘップバーンという有名人を知らなかったので、この機会に知れて良かった。

本1冊の図解をやると、文章力がつくと思う。

難しい文章でも難しく考えすぎないで、文の要点をまとめることによって、簡潔にまとめることができる。

歴史を図解にすると分かりやすいということに驚いた。もう一度歴史の教科書を見直して、さらに図を書いて練習してみたいと思う。

分からなかった単語の意味を調べることによって、より理解が深まった。

歴史を図にした本を既に出ていたのですね。ぜひ借りて読んでみます。

理解には、構造と関係を考えることが大切だ。

図解にすることで年代別の変化が一目で分かる。

図と文章の関係がさらに分かった。

スタートとゴールを決めると、格段に書きやすくなると分かった。プリントだけでは足りなかったが、アマゾンの解説で装飾くらいの肉付けができた。

図解の便利さ、大切さが分かってきた。

図解を見につけていけば、絶対に活かせると思った。

歴史をまとめるのは年表のイメージだが、図の方が分かりやすかった。

最初は少ない資料で上手くまとめられるか分からなかったが、やってみると意外と簡単にまとめることができた。スラスラと順調にまとめることができた。

今日の課題はやりやすかった。

次回から、今日よりスラスラと進めることができるかもと、思った。

時代を順番に書くとうまくできた。理解も時代ごとにすると理解しやすかった。

普段から本を読む時間があまり無いので、図解にすることで、少し読んだだけでも理解でき、良いと思った。

図にすると、より整理され分かりやすかった。

図解は他の授業でも使えるので、どんどんうまくなっていきたいと思った。

つながりや関係を理解することの大切さも分かった。

図を書く時、最初の枠だけ決めたら、あとはバンバン書いていくといいと思った。

文章から物事のつながりを知る事が大切。

物事のつながりを発見することが出来るかが重要。

球技の歴史についての図解を描いた。上手く描けたのですが、先生の目に留まるよう頑張ります。

まだまだうまくまとめられない。

図を書くのは大変だが、できたときに達成感がある。

発表はすごく緊張した。図解だけでなく発表の練習もしていきたいと思った。

自分の歴史を図解したら、自分自身見つめ直すことができるのではないかな。

誰にでも静けさを得る権利がある。

ポイントを見つけ出すことが重要。

球技の誕生 という文を図解した。難しかった。もっと図解の練習をしていきたい。

自分の好きな本を図解してプレゼントしたいと思った。

文章では分からない関係性が図にすることにより新しい関係性が分かる。

もっと図にする力がほしい。

残りの講義を集中して取り組み、実をつけていきたい。

実際に面接で採用して欲しい。

昔よりはできるようになった。どんどん図解の面白さにはまっていく自分がいる。

文に何度も線を引いてみると分かることが多くなったと感じた。